



宮原良治司教認可
発行所 福岡司教区本部
福岡市中央区浄水通6-28
発行人 人
カトリック福岡司教区
編集人 森山信三
TEL 092-522-4059
FAX 092-523-2152
振替口座 01760-6-20729
カトリック福岡司教区
定価 一部60円

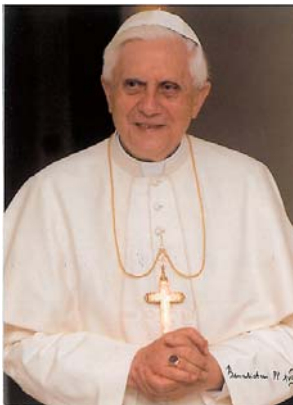
2月の意向

教皇様の意向のために祈りましょう
【一般】識者による誠意ある研究
【宣教】宣教のアイデンティティ
【日本の教会】重病の人のために祈る

「世界病者の日」
教皇メッセージ

教皇ベネディクト十六世は、今年で第18回目を迎える「世界病者の日」(2月11日ルドルの聖母)にあたってメッセージを発表した。以下はその要約である。

「苦しむ人のために愛の奉仕を行う教会」



によつて善を引き出します。……こうしてキリストの十字架は、生ける水の川が流れ出る源となりました」(18)。すなわち、神に苦しみを捧げること、また他者のために苦しむことは、キリストの十字架によつて愛に結びつき、最高に価値あるものとなるという。

成長し、キリストと一致することに意味を見いだすことによつてです。キリストは限りない愛をもつて苦しめたからです(37)。「苦しみから逃れるのではなく、それを受け入れ、キリストとともに苦しむことによつて私たちは深いところでその苦しみから癒され、救われると説く。

最後に司祭年にあたり、司祭を「すべての苦しむ人に伝えられるべきキリストの受難のしるしであり道具」と呼び、「司祭の皆様、ケアと慰めを彼らに惜しまず施してください。苦しむ人々の傍らで過ごす時間そのものが、パストラルケアの他のあらゆる分野にとつて豊かな恵みとなるのです。」と結ぶ。

「世界病者の日」この日が、特に各小教区における病者、ケアを必要とする人々、高齢者、小さく弱い人々が、大切にされ、苦しみの意義について分かち合う日としたいものである。

カトリックの精神、愛と祈りによる教育の重要性と共にカトリック学校の教育の一貫性が重要視されるようになって久しい。春になると、当園の年長児の殆どは公立の小学校に就学する。しかし、そこには「イエス様がいちばん」と毎日歌った環境はない。

カトリック学校の窓
誰もイエス様、マリア様を手を合わせる事を知らない。その事に、子ども達は戸惑い、寂しさや孤独を感じるとの耳にする事がある。昨年の復活祭にお母さん

と一緒に小学6年のN子ちゃん洗礼を受けた。N子ちゃん洗礼を受けるきっかけとなったのは、土日学校のサマーキャンプに参加した事。N子ちゃんの作文には次の様な事が書かれていた。

意味が分かりました。マグリン神父様も今、病気の為にこのキャンプがうまくいくようにお祈りして下さっている、と聞きまして。これもこのテーマと同じ様な事だと思いました。私もペトロ岐部神父様やマグリン神父様のようになりたいと思いました。

司祭総会

司祭召命の育成には司祭と信徒の協力



1月25日(月)から26日(火)まで、司祭総会が大会田セキアヒルズホテルで行われ、教区内で奉仕する50人の

司祭が集まった。この司祭総会は、宮原司教着座後、全司祭対象に毎年行われている。第2回となる今回は、教区各委員会(各担当者を2面に掲載)からの報告、2010年度の予定等の共有を目的として行われた。

宮原司教は冒頭の講話の中で、まず、司祭評議会の答申を受けて、今年も「司祭召命の育成」を教区の年間テーマとして挙げた。各地区においてもこのテーマが深まっていることに感謝し、2年目に入る今年は、召命の育成のため、特に司祭と信徒の関わり、協

カトリックの精神、愛と祈りによる教育の重要性と共にカトリック学校の教育の一貫性が重要視されるようになって久しい。春になると、当園の年長児の殆どは公立の小学校に就学する。しかし、そこには「イエス様がいちばん」と毎日歌った環境はない。

カトリック学校の窓
誰もイエス様、マリア様を手を合わせる事を知らない。その事に、子ども達は戸惑い、寂しさや孤独を感じるとの耳にする事がある。昨年の復活祭にお母さん

と一緒に小学6年のN子ちゃん洗礼を受けた。N子ちゃん洗礼を受けるきっかけとなったのは、土日学校のサマーキャンプに参加した事。N子ちゃんの作文には次の様な事が書かれていた。

意味が分かりました。マグリン神父様も今、病気の為にこのキャンプがうまくいくようにお祈りして下さっている、と聞きまして。これもこのテーマと同じ様な事だと思いました。私もペトロ岐部神父様やマグリン神父様のようになりたいと思いました。

白柳誠一枢機卿帰天



ベトロ白柳誠一枢機卿

東京大司教を30年にわたつて務めたベトロ白柳誠一枢機卿が昨年12月30日、療養先の東京・イエズス会口ヨラハウスで心筋梗塞のため帰天。81歳。葬儀は1月5日、東京カテドラルで行われた。白柳枢機卿は東京の生まれ、1954年司祭叙階、66年に東京大司教区補佐司教に叙階され、70年同教区大司教に着座、94年にはヨハネ・パウロ2世によつて枢機卿に親任された。2000年6月東京大司教を退任するまで東京教区の司牧宣教と共に、日本カトリック司教協議会会長職を数期にわたつて務める一方、諸宗教対話や軍縮運動など平和活動の分野でも活躍した。日本殉教者の顕彰のためにも尽力、2008年11月の長崎での188殉教者列福式を主司式し、説教を行った。

助祭叙階式ご案内

助祭叙階予定者：
アシジのフランシスコ
谷口尚志神学生
日時：3月22日(月) 11時
場所：カテドラル大名町教会
*谷口神学生のために一層のお祈りをお願い致します。



某新聞が「におい」をテーマに連載していた。それによると、幼児が母親のにおいを嗅ぎ分けられるのは、母乳によるところが多いという。日常のスキンシップを通して子どもは無意識のうちに母親のにおいを記憶している。そして、「赤ちゃんが最初に覚えるのが母乳のにおい」であり、「子どもにとつて母親のにおいは、心のふるさとだ」と言う。そうであれば、ここに母親と子どもの絆が始まるということであろう。現代の家族関係の希薄さはこのようなところにも起因しているのかもしれない▲ところで、幼子イエスも母マリアの香りを記憶しながら成長していかれたのだろうか。「イエスは知恵が増し、背丈も伸び、神とともに愛された」(ルカ2・52)とルカがさらりと書くとき、その裏には母親の深い愛情、スキンシップの賜物であつたということを読み取つてもいいのではないか。マリアは確かに神の子を宿したと同時に人の子を宿されたのだから。マリアは当時のナザレの母親がするように普通に、自然に子どもを育てておられたはずである▲イエスは聖母から香りを受けて育ち、神の香りを発する人として宣教活動に入られた。その香りとは勿論嗅覚で感じるものではなく、霊的な感覚のことである。わたしたちも回りに悪臭ではなく、キリストの香りを発することの出来る人になりたいものである。「御身のよき香りを吸いたれば、わが心は御身を求めてあえぐ」(聖アウグスチヌス「告白」)そのためには、幼子イエスのように神からのよき香りをたくさんいただく必要がある。M

福岡地区信徒協09年度第5回代表者会議を開催

福岡地区信徒協は、1月24日、2009年度第5回代表者会議を開催した。その中で現代の教会の多様なニーズに応えるべく昨年に発足した4部会からの活動報告、今後の予定などが報告された。

まずは、宣教社会部からは、11月に開催された「移住労働者・外国人セミナー」について、多国籍の信徒の方々の出し物など、多彩で非常に有意義だった、私たちが外国人を受け入れるというよりも、彼らから多くの刺激を受けた等の報告があった。宣教社会部は、2月28日、カテドラルにて「信仰と労働、そして社会」というテーマで福岡地区青年会との協賛で研修会を予定している。

次に聖書部会は、昨年11月の雨宮慧神父の講演をスタートとして地区の聖書部会が立ち上がり、2010年度は「聖書とわたし」というテーマで各方面から講師を招き、6回にわたる講演会が予定されていることが報告された。

今年度は、聖書の研究会というより、講師を通して聖書との関わりを分かち合っている



強さをコント
ロールする⑩

有能でエネルギーシユな司祭がぐいぐい引張れば、短期的には教会は発展するかもしれませぬ。しかし、長期的

佐賀地区信徒協「聖パウロを学ぶ」



1月24日(日)の鈴木信一神父様(聖パウロ修道会)に

いた、信徒が少しでも聖書に近づき、み言葉を読み、み言葉に生きることを目的とした講座が予定されている。講座第2回目は、3月14日で古川健一神父(古賀教会)の予定である。

次に広報部会は、昨年行われた第1回広報担当者の集いの報告がなされた。各小教区が広報誌を持ち寄っての会合であったが、今後は地区、教区レベルでのネットワーク作りや毎年5月の「広報の日」の企画などについて検討して

よる佐賀地区信徒研修会は、「パウロが受けた福音から、パウロが告げた福音へ」。初めて鈴木神父様の講座を受講したのは2年前のパウロ年講演会でした。会場にわき起こる笑いや絶妙な「間」(神父様、落研だったのかなあ)、軽妙でありながら真剣勝負を挑まれているような講演会でしたが、あの時の強烈な印象を引きずりながら、開始を待ちました。

神父様の話が進むにつれて、使徒たちから受けた福音はパウロの中で深められ、最後には信仰育成部では、教区の年間テーマである召命の育成への協力、また各小教区の教会学校カリキュラムの共有など、今後に向けて検討中であることが報告された。

4部会の立ち上げにより、今後はますますの活発な活動が期待されるが、それに伴い次年度からは、各部会の活動計画や予算を提出して、計画的に運営をしていくことが確認された。また、各部会への司祭の協力、指導を望む声が多く聞かれた。

に見ると、司祭依存の教会は安定した発展ができない。これはかなり多くの人が経験していることでしょう。この問題は二つの方向から考える必要があります。

司祭が聖職者主義を反省しすぎると、司祭は黙って聴いているだけ、ということが起こります。司祭も共同体の一員として積極的に発言することができると、またその義務があります。

しかし、司祭が積極的に発言する場合、本人の意図はどうであれ、他の出席者の発言よりも大きな威力を発揮しがちです。司祭の地位が持つ権威の他に、その問題につ

いての知識があるし、公の場で話し慣れているし、声も大きかったりするからです。これをどう考えるべきでしょうか。

司祭は自分の強さをコントロールすることを学ばねばならないでしょう。ユダヤ教の神秘主義では、神は世界と人間を創造されたとき、自ら小さくなられたと言います。被造物たちが本当に生きることがするために「場所を開けられた」のです。司祭の意見そのものは間違っていないとしても、司祭の強さがその場所に充満してしまっている、信徒たちは本当に「生きる」ことができなくなります。

御受難修道会 宗像修道院院長

福岡教区諸委員会及び諸活動担当司祭

- | | | | | |
|---------------|----------------|-----------------|--------------|--------------|
| 教区信徒使徒職 | 平田 敬(小倉教会) | 召命育成担当 | 森山信三(西新教会) | |
| 福岡地区信徒協 | 森山 信三(西新教会) | 浦川 務(久留米教会) | 教区神学生養成担当 | 杉原 寛信(新田原教会) |
| 典礼 | 櫻井 尚明(大名町教会) | 教区修道女連盟 | 青木 悟(健軍教会) | |
| 青少年 | 中村 彰(戸畑教会) | 福岡地区婦人会 | 中村 信哉(大楠教会) | |
| 家庭 不在 | 難民移住移動者委員会 | クルシリヨ | 伊東 成晃(門司教会) | |
| M・コース(司牧センター) | G・ブレスチュト(御受難会) | 信仰教育 | 櫻井 尚明(大名町教会) | |
| M・コース(司牧センター) | G・ブレスチュト(御受難会) | 聖書 | 森山 信三(西新教会) | |
| 滞日外国人問題 | M・コース(司牧センター) | 教会学校 不在 | 教区殉教者顕彰推進 | 深堀 勝人(佐賀教会) |
| エキユメニズム | 戸村 悦夫(高宮教会) | カトリック看護連盟 | 青木 悟(健軍教会) | |
| 正義と平和 | 中村 彰(戸畑教会) | 教誨師 | 櫻井 尚明(大名町教会) | |
| 部落問題 | 中村 彰(戸畑教会) | 社会福祉(カリタス・ジャパン) | 中村 信哉(大楠教会) | |
| 広報 | 森山 信三(西新教会) | カナ会の会 | 櫻井 尚明(大名町教会) | |
| 教区関係 | | 納骨堂委員会 | | |

待っていま〜す！

新年を迎えて日常生活が活気づいていることでしょうか。福岡教区もこうした波に乗っているようです。特に青年会の活気は、目立っているように見えます。これはわたしのような老神父にも明るい気持ちにさせてくれます。今後ますます発展していくことでしよう。そう願ってやみません。ところで、私は誰かに助けを求めています。老人たちにも救いの話しを聞かせてもらえないだろうかという事です。イエズス様が救い主であることの話し

ちょっと一息



一万円でいいか振り込め詐欺にきく再放送はない人生は一度きり

坂牧春妙 深堀正平

神の前で生と死を考える集い

指導：シスター高木慶子・来住英俊神父
① 3月13日(土) 16時から 14日(日) 15時
② 6月5日(土) 16時から 6日(日) 15時
③ 12月11日(土) 16時から 12日(日) 15時
*信徒を対象に「生と死」を『経験』と『カトリックの教え』の両方から考える研修会です。
カトリック福岡黙想の家
カトリック御受難修道会・宗像修道院
811-4155 福岡県宗像市名残1056 Tel 0940-32-3222・Fax 0940-32-3385
http://www1.biz.biglobe.ne.jp/~fmokuso/index.htm



Sr. 鈴木澄

訃報



ハイチ大地震被災者救援募金

カリタスジャパンは、国際カリタスおよび現地カリタスと協力して支援を行っていきます。
■募金受付先■
郵便振替番号：00170-5-95979
加入者名：カリタスジャパン
※通信欄に「ハイチ地震」とご明記下さい
お寄せいただいた募金は国際カリタスを通じてハイチ地震被災者救援に充てられます。

福岡地区納骨堂
櫻井 尚明(大名町教会)
北九州地区納骨堂
平田 敬(小倉教会)
2010年1月現在

ミサ用ワイン



ヴィノ デ ミサ
VINO DE MISA
スイートタイプ(赤)(白)
ご用命 お問い合わせは
有限会社 大楠酒店
ヨハネ 青木 彰

〒815-0082 福岡市南区大楠2丁目4番8号
電話 092-531-4718 Fax 092-521-6453

別れ・出逢い・旅立ち

草苑

カトリックのご葬儀

互助会制度もご利用できます。

木下株式会社

TEL 092-526-5656
〒810-0016
福岡市中央区平和3丁目1-5

司祭召命の育成！

カトリック教会のカテキズム

日時：2010年2月28日（日）15：00
場所：カテドラル大名町教会
講師：櫻井尚明神父（大名町教会主任）
資料：カトリック教会のカテキズム

2010年福岡地区聖書講座

テーマ：聖書とわたし ～生活の中でみことばを活かす
日時：2010年3月14日（日）14：00～16：00
場所：カテドラル大名町教会
講師：古川健一神父（古賀教会）
参加費：500円 旧新約聖書をご持参下さい。
主催：福岡地区信徒使徒職協議会 聖書典礼部会

福岡地区信徒協 宣教社会部 講演会

テーマ：信仰と労働、そして社会
～女性の視点から～
講師：栗田 隆子さん（フリーターズフリー、女性と貧困ネットワーク）
日時：2010年2月28日（日）14時～17時
場所：カテドラル大名町教会
主催：福岡地区信徒使徒職協議会 宣教社会部
協賛：大名町教会青年会
問合せ：目良 豊（090-6468-6844）
佐田 一兵（090-7164-9114）

大！チャリティーコンサート

目的：カトリック笹丘教会新聖堂建設のため
日時：2月14日（日）11:15～
場所：笹丘教会聖堂
出演：聖歌隊：Laudare（指揮＝尾崎トミ子）
弦楽四重奏：カルテットマンマ
ハイバリトン：岡嶋泰一郎
曲目：ごらんよ空の鳥
千の風になって
ラルゴ 他
＊コンサートは自由献金となっています。
収益は新聖堂建設資金とさせていただきます。

司祭年に3人の神父様方と行く、イタリア巡礼

日程：2010年6月4日（金）～6月13日（日）
同行司祭：S. リチャード神父（浄水通教会主任）
山頭原太郎神父（司祭の家）
大山繁神父（長崎教区青砂ガ浦教会主任）
訪問地：ミラノ、ベニス、フィレンツェ、アッシジ、ローマ
旅行費用：450,000円前後（参加人数で変動）
取扱旅行会社：及川事務所
☎03-5789-8865 Fax03-5789-8867
Eメール：moikawa@roxy-int.com

被爆マリア像と平和を祈るたびに
ローマ・スペイン 平和巡礼

日程：2010年4月20日（火）～5月1日（土）
団長：高見三明大司教
訪問地：ヴァチカン、バルセロナ、マドリッド、ローマ、サント・ドミンゴ・デ・シロス 他
費用：450,000円（成田発着）
企画：カトリック長崎大司教区
旅行企画：ボックス インターナショナルKK
☎03-3561-0755 Fax 03-3561-0759

福岡教区広報室アドレス
E-mail: cdf-kouhou@nifty.com

2010年

案内板

会合と催し

2月のこよみ

福岡黙想の家ご案内 2月

◇22日(月)～25日(木) 九州説教者セミナー
◇26日(金)～28日(日) 相即人間学研修会
3月
◇13日(土)～14日(日) 神の前で生と死を考える集い
◇20日(土) 福岡チェナクルム
＊修道院の聖務日課に、みな様をお招きしています。
ご一緒に、祈りの時を過ごしませんか！どうぞいらしてください。
〒811-4155 福岡県宗像市名残1056
☎0940・32・3222 FAX32・3385
http://www1.biz.biglobe.ne.jp/fmokusio/index.htm

真命山諸宗教対話・靈性交流センター

※祈りの集い
年間テーマ：教父に祈りを学ぶ
・日時：2月11日(木) 10時～14時半
・内容：アンチオケアの聖イグナチオ
・指導者：ダニエレ神父
指導：フランコ・ソットコロノ神父(真命山院長)
ダニエレ サルツィ・サルトリ神父
Sr. マリア デ・ジョルジ
問合せ先：真命山諸宗教対話・靈性交流センター
☎0968・85・3100 FAX0968・85・3186・玉名郡和水町靖浦
1391-7・E-mail shinmeizan@chive.ocn.ne.jp
＊個人またはグループでの黙想や研修会も歓迎。(要予約)

カテドラルでのゆるしの秘跡

日時：2月17日、2月6日 第1・第3土曜日 10時～12時
場所：カトリック大名町教会小聖堂
＊基本的に第1・第3土曜日。変更の場合もあります。

福岡

◆聖霊による刷新福岡祈りの集い(日時)毎週月曜11時から12時30分(場所)大名町教会1階(内容)賛美と感謝の祈り・聖書の分かちあい(代表)Br床嶋(問合せ)☎092・521・2503 蓮尾
◆召命を共に祈る会(日時)2月18日(木)14時30分(場所)召命の家(指導)浦川務神父(教区召命担当)スプリチュアルケア(日時)2月21日(日)14時から16時(場所)福岡黙想の家2階会議室(テーマ)「人生における苦難の意味」宗教との対話(講師)小宮豊医師(精神医学・人格心理学)来住英俊神父(黙想の家院長)(参加費)自由募金(問合せ先)☎0940・33・2731 吉永昌子
◆在世フランススコ会集会(日時)2月21日(日)14時から(場所)高宮フランススコ会修道院在世会集会所(内容)アシジの聖フランススコに倣って、福音に生きるために。ミサと学習(指導)戸村悦夫神父(問合せ先)☎092・843・5831 岩崎
◆グレゴリオ聖歌を歌う会(日時)2月23日(火)11時から

北九州

野宿者支援の越冬炊き出しにご協力を！

日程：2月5日(金)～3月12日(金)までの毎金曜日
集合場所：カテドラル大名町教会
調理：教会厨房に13時
配布協力：教会1階に20時30分
＊お米や現金でのご寄付、調理や配布のボランティアなどお待ちします。

◆小倉祈りの集い(日時)2月26日(金)13時半から15時(場所)カトリック小倉教会信徒会館2階(指導)ガブリエル神父(御受難修道会)(内容)「みことばを味わう」賛美と感謝の祈り(連絡先)☎090・3985・5209 松田裕子
◆北九州召命を共に祈る会(日時)2月25日(木)14時から17時(場所)カトリック小倉教会聖堂(内容)ごミサ、ミレーティング(司式・指導)伊東成晃神父(門司教会主任)(問合せ先)☎093・963・2359 江口
◆佐賀祈りの集い(日時)2月6日(土)10時半～12時(場所)佐賀カトリック会館(内容)ミサと祈り毎月第1土曜日。(問合せ先)☎0952・30・8347 吉武
◆平和を共に考える2月11日佐賀の集い(日時)2月11日(木)14時から(内容)ドイツ人良心的兵役拒否者と語り合おう！(講師)アレクサンダー・パイスさん(場所)カトリック佐賀教会聖堂(参加費)無料(主催)佐賀カトリック正義と平和協議会(問合せ先)☎0952・

熊本

73・1573 森内慎一郎
◆熊本地区召命を共に祈る会(日時)2月18日(木)11時(場所)カトリック健康教会(内容)ロザリオと話し合い(問合せ先)健康教会☎096・368・2825 青木悟神父
◆カトリック看護協会福岡支部の集まり(日時)3月14日(日)14時半(場所)イエズスの聖心病院(問合せ先)☎096・352・7181 Sr 竹内

編集後記

今年は、春の訪れが早いそうですね。地球温暖化を考えると素直に喜べない気もいたします。さて、1年間、連載いたしました1面「カトリック学校の窓」は、3月で終わり、「時の話題」のコラムになります。3回にわたって担当くださいました坂田先生にお礼申し上げます。また、「教会共同体を考える」は、来住神父様に担当いただき、教会共同体について多角的に論じていただきました。長きにわたってこのコラムを担当してくださいました神父様にもお礼申し上げます。この欄は、4月から「一言葉のひろば」というコラムになり、多方面の方々に心に響いたみことばについて寄稿いただきたいと思います。今朝、ほころび始めた梅の花にメジロがとまっていて、思わずシャッターを切りました。「ゆっくりに長い間、じっとしていてくれたため、いい写真が撮れました。鳥たちも春を待っているのでしょう。「空の鳥をよく見なさい。種も蒔かず、刈り入れもせず、倉に納めもしない。だが、あなたがたの天の父は鳥を養ってくださる。あなたがたは、鳥よりも価値あるものではないか。」

COSMOS
スポーツ用品・OA・文具 **コスモス**

〒830-1224 三井郡大刀洗町鶴木67-3
TEL 0942-77-3199
代表者 ベトロ 平田 清

社会医療法人 雪の聖母会
聖マリア病院

内科・歯科臨床研修指定病院 総合周産期医療センター
地域医療支援病院 がん診療連携拠点病院
救命救急センター 地域災害拠点病院

一緒に働きませんか？
＝募集＝
医師・看護師・医療技術職

＊入院基本料(一般病棟7:1)
〒830-8543
福岡県久留米市津福本町422
TEL0942-35-3322(代表)
FAX0942-34-3115
http://www.st-mary-med.or.jp

天然素材の健康住宅

大地・海・山の恵みを取り入れ優れた素材をそのままディスプレイした住まいづくり

有限会社 **ナガシマ建築工房**

社長 ヨゼフ 長島哲夫
福岡市早良区飯倉8-10-17 TEL:092-871-0063
[ナガシマ建築工房 福岡] [検索]

サンパウロ福岡宣教センター
卒業・入学のお祝いをあの方へ

【聖書・一般書・ご像・額・AV…どうぞ】
1階 聖書・信心書・聖人伝・リソ関係・絵本・一般書等
2階 家庭祭壇・十字架・リソ・ご像・ご絵・CD・DVD等
営業:10:00～18:00/四旬節の日曜日・定休日:日曜日・祭日・駐車場完備
〒810-0042 福岡市中央区赤坂1-14-26
tel. 092-721-2032 fax. 092-739-3930